

第3回 5月8日の講義内容

- §2. データと分析モデル
 - 実証とは何か
 - 論理的導出の方法
 - 理論モデルと現象との関係
 - 理論モデルの検証
 - 理論モデルの発見

5/8/02 1

実証とは何か？

■ 実証的 positive	規範的 normative
	制度的 institutive

- 論理実証主義 logical positivism
 - 1920~1930年代に活躍したウィーン学団が提唱
 - 「事実命題」と「形而上学的命題」の区別
 - 検証主義
 - 「統一」科学原理：自然科学と社会科学の統一

5/8/02 2

論理的導出の方法

- 演繹 deduction
 - 根拠となるモデルから論理的に導出すること。
- 帰納 induction
 - 事実(経験)から一般化したモデルを論理的に導出すること。

5/8/02 3

理論モデルと現象との関係

- 理論モデル
 - 概念的抽象化した世界(直接観察不能)
- 補助仮説
 - 抽象概念と操作概念の橋渡し
- 操作的モデル
 - 経験的世界のモデル化(直接観察可能)
- 現象

5/8/02 4

理論モデルの検証

- まず、一般理論(法則)ありき。
- 一般理論 general theory から演繹される関係 + 補助仮説
- 操作概念における関係を検証

5/8/02 5

理論モデルの発見

- まず、現象ありき。
- 抽象・一般モデルを発見
- 現象、経験の帰納的推論 + 操作概念
 - grounded theory データ密着型理論

5/8/02 6
